

## 閉会の挨拶

新潟県済生会 支部長 上村朝輝氏

上村 皆様、本日はこの生活困窮者問題シンポジウムにつきまして、長時間にわたりまして最後まで多数ご出席いただきまして大変ありがとうございました。心から御礼を申し上げます。最初の炭谷理事長からのお話にもありましたように、済生会はその最大のミッションといたしましては、生活困窮者への支援があるわけです。したがって今日のようなシンポジウムを毎年繰り返し全国で展開していくことも、その活動の一環であるにご理解をいただければ大変ありがたいと思っております。

本日は、基調講演の高橋先生をはじめ、生活困窮者の自立支援のためのシンポジウムと題していろいろお話しいただきました中川先生をはじめシンポジストの方々には心から御礼を申し上げたいと思います。ありがとうございました。

今後済生会としては先ほど申し上げましたミッションを基に、そして今日いただきましたいろいろな情報、特に現在の新潟県の生活困窮者の実態、それからいま持っている課題、そして紹介いただきました実際の個々の活動、さらに今後のいろいろな課題、将来的な問題、それらを今日ご提示、ご発表いただきました。そういったものを私どもは、またこれからのエンジンといたしまして、済生会としての生活困窮者への支援事業をさらに一層強く進めていきたいと考えております。

それにつきましては、今日ご出席の多くの方々と連携を持って社会のためにこういった対応、支援事業を展開していくのが最も重要なことではないかと感じておりますので、どうか今日ご出席の皆様方、済生会とともに手を携えて今後に力をいただきたいと思います。願っております。

最後になりましたが、今日のシンポジウムの企画、運営を担当していただきました新潟県済生会支部の三条グループの方々に御礼を申し上げて、私の挨拶とさせていただきます。今日はどうもありがとうございました。